

目 次

第 1 章 総 論【岡村 久道】

ページ

第 1	はじめに	2
第 2	コンピュータと法制度	2
第 3	情報ネットワークと法制度	5
第 4	本書の構成	16

第 2 章 情報通信の階層構造、通信自由化と競争 政策【関 啓一郎】

第 1	情報通信の階層構造とそれを巡る法制度	20
第 2	通信自由化から通信・放送融合へ	21
第 3	有線電気通信法	26
第 4	電気通信事業法	26
第 5	日本電信電話株式会社等に関する法律	53
第 6	おわりに	58

第 3 章 電波・放送法制、通信・放送融合への対 応【関 啓一郎】

第 1	電波法	60
第 2	放送法	81
第 3	おわりに：残された課題	103

第 4 章 表現の自由【宍戸 常寿】

第 1	表現の自由の保障	108
第 2	インターネットと表現の自由	111

第3 公共の安全を目的とする規制	115
第4 虚偽の事実の公表、営利的言論	117
第5 人格権の侵害	119
第6 性表現	128
第7 民主主義とインターネット	134

第5章 プロバイダの地位と責任【丸橋 透】

第1 プロバイダの法的地位	142
第2 プロバイダの自主的措置と限界	149
第3 プロバイダ責任	156

第6章 著作権【岡村 久道】

第1 はじめに	186
第2 ソフトウェアプログラムの誕生	186
第3 合衆国における著作権法へのプログラムの取込み	188
第4 フリーソフトウェア運動とコピーレフト	188
第5 プログラム保護と条約	190
第6 我が国の著作権法へのプログラムの取込み	191
第7 プログラムの著作物の機能的・実用的性格を反映した規定の新設	192
第8 プログラムの著作物の機能的・実用的性格と法解釈	193
第9 デジタル化の流れープログラムからコンテンツ全般への拡大	194
第10 私的録音録画補償金制度の導入	197
第11 デジタルとアナログ	199
第12 情報ネットワークへの対応	200
第13 我が国の著作権法における公衆送信権・送信可能化権の創設	201
第14 デジタル著作権管理（Digital Rights Management：DRM）	204
第15 受信行為に対する規制	205

第 16	インターネットサービス提供者の責任	206
第 17	インターネット等による著作物の利用を可能にするための改正	208
第 18	おわりに	210

第 7 章 産業財産権【古谷 栄男・松下 正・鶴本 祥文】

第 1	インターネット関連特許の取得	212
第 2	インターネット関連特許における特許権侵害	221
第 3	インターネット関連特許における問題点	225
第 4	インターネット関連商標	235

第 8 章 プライバシーと個人情報保護【新保 史生】

第 1	はじめに	256
第 2	プライバシーへの影響度が高い問題	257
第 3	プライバシーと個人情報の違い	261
第 4	プライバシー・バイ・デザインという考え方	267
第 5	事前評価の必要性（プライバシー影響評価）	271
第 6	マネジメントシステム活用のあり方	272
第 7	近時の国際的なプライバシー保護の動向	273
第 8	第三者機関の必要性	274
第 9	おわりに	276

第 9 章 情報セキュリティ【石井 夏生利】

第 1	情報セキュリティの立法史	278
第 2	刑事法の制定・改正	282
第 3	不正競争防止法の改正	295
第 4	個人情報保護関連法	303
第 5	情報セキュリティマネジメントシステム	311
第 6	立法史からの示唆	313

第10章 情報システムの構築と契約【鈴木 正朝】

第1 本章の対象	318
第2 IT 資源の調達と契約	318
第3 情報システム開発契約	323
第4 情報システム開発契約の法的性質	325
第5 情報システム開発契約における留意点	331

第11章 パッケージソフトウェアプログラム

【伊藤 ゆみ子】

第1 ソフトウェアのビジネスモデルとパッケージソフトウェア	336
第2 パッケージソフトウェアのライセンス	341

第12章 電子消費者保護【川村 哲二】

第1 インターネットと消費者問題	354
第2 特定商取引法による規制	357
第3 消費者契約法による規制	360
第4 電子消費者特例法	362
第5 景品表示法	364
第6 発信者情報開示制度（プロバイダ責任制限法）と詐欺商法	366
第7 ネットオークション	367
第8 ソーシャルゲーム	370
第9 口コミサイト	372
第10 アフィリエイトプログラム	374
第11 ドロップ SHIPPING	375
第12 共同購入クーポン	376
第13 サクラサイト問題	378

第 13 章 電子決済【杉浦 宣彦】

第 1 電子決済ビジネスと法	382
第 2 インターネット上の決済におけるキャッシュレス決済－インターネットバンキングサービスによる振込み・代引き	384
第 3 資金決済業－電子マネー発行業と資金移動業	391
第 4 ポイント	399
第 5 クレジットカード・決済代行業	403
第 6 電子決済の発展のために検討すべき IT 法的な課題	411

第 14 章 国際私法【早川 吉尚・小川 和茂】

第 1 はじめに	414
第 2 契約の準拠法	414
第 3 不法行為の準拠法	421
第 4 おわりに	425

第 15 章 民事訴訟【町村 泰貴】

第 1 国際裁判管轄	428
第 2 デジタル証拠の証拠能力、証拠調べ方法	434
第 3 ADR	439
第 4 電子的自力救済	443

第 16 章 刑事実体法【園田 寿】

第 1 はじめに	446
第 2 コンピュータ犯罪の時代と刑事実体法に関する立法の状況	446
第 3 サイバー犯罪の時代と刑事実体法に関する主な立法の状況	450
第 4 サイバー犯罪に対する新たな解釈問題	468

第 17 章 法情報学【笠原 毅彦】

第 1 「法情報学」	476
第 2 法情報検索	478
第 3 法学教育支援	486
第 4 法律実務支援	495

事項索引 	508
-------------	-----